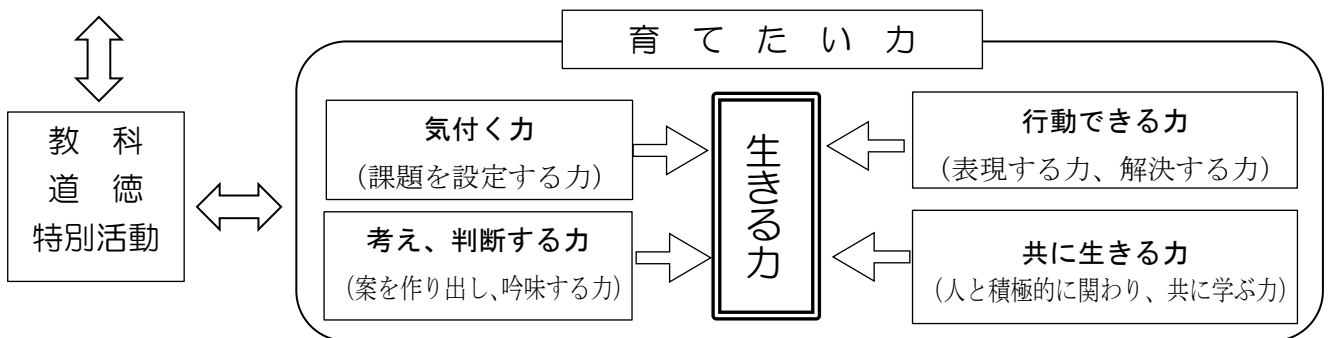


総合的な学習の時間の指導計画

めざす子ども

- ① 夏山の「人・もの・こと」に関心をもち、自ら課題を見つけ、自分なりの考えを基に、粘り強く追究できる子ども
- ② 課題に対して自分なりの方法で豊かに表現し、人とかかわり合う中で、互いの良さを認め合い、学び合うことができる子ども



学年別の学習内容（主な内容）

	目 標	中学年	高学年
自然環境	身近な自然について理解し、地域に愛着をもち、自然と共生した社会を創造していこうとする資質や能力を育てる。	動植物の観察を通して季節の変化を感じ取る。 夏山川の水質を調べる。	豊かな発想で夢山活動を進めたり、夢山の整備をしたりする。
食・生命	食への関心を高め、地域に根付く「自給自足」の良さに気付く。自分たちを取り巻く人々が、それぞれに生きがいをもって生活していることに気付く。	もち米・サツマイモ・ツルレイシなどの栽培活動。	もち米・サツマイモ・季節の野菜を栽培する。 栽培したものをを使った調理する。 自分史を作る。
福祉・地域生活	人々が互いに助け合って生きていることを理解し、一人一人が地域の一員であることを自覚し、共生社会の実現に向けて、地域に貢献する資質や能力を育てる。	行事や奉仕活動を通して、地域の人や施設のお年寄りと交流する。 学区探検をする。	地域の一員として自分たちができることを考え、実行する。 未来の夏山について考える。
国際理解	日本と外国では言語・文化・習慣に違いがあることに気付くとともに、英語に親しむことができる。	A L Tによる英語活動 (22 時間)	東京五輪を事例にグローバル化について考える。
情報処理	I C T機器の使い方に慣れるとともに、I C T機器を活用できるようにする。	コンピューター、タブレットの操作に慣れる。	コンピューター、タブレットを活用し、調べたり、まとめたりする。